

広報

こえのするまち

おーいしだ

大石田町

1

January

2022

No.787

時代を
創る
人になろう。



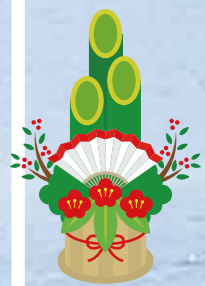
年頭のご挨拶 / P 2 ~ 3

小学6年生の夢・希望 / P 4 ~ 5

ニュース玉手箱 / P 12 ~ 17

お知らせ版 / P 19 ~ 21

■表紙写真 / 新春書初め(1月7日・大石田中学校)



大石田町長
村岡 藤弥

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。
また、日頃より町政運営に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

防災・減災の取り組みを進め
安心・安全なまちを目指します

昨年を振り返ると、全国的に自然災害の多い年でした。2月には、「福島県沖地震」が発生し、宮城県と福島県で最大震度6強、負傷者185人（うち重傷者12人）の被害が出ました。7月には、「令和3年7月集中豪雨」により、静岡県や神奈川県を中心に大雨が降り、神奈川県箱根町で72時間雨量が800ミリを超え、静岡県熱海市では大規模な土石流災害が発生し、死者22人、行方不明者5人、被害棟数131棟という非常に大きな被害をもたらしました。8月には、「令和3年8

月集中豪雨」により、九州、北陸、中国地方をはじめ各地で大雨が続き、佐賀県の嬉野市で72時間雨量が900ミリを超え、長崎県の雲仙市、長崎市、佐賀県の鳥栖市で72時間雨量が800ミリを超え、67河川で氾濫し、死者13人、負傷者16人（うち重傷者2人）、住家の全壊43棟・半壊1、315棟・一部破損295棟、床上浸水1、023棟・床下浸水5、527棟等多大な被害をもたらしました。

こうした災害は、決して他人事ではありません。当町でも、「令和2年7月豪雨」において、最上川の支流上流部の大雨により、大石田観測所での水位が観測史上最高となる18メートル59センチを記録しました。多くの町民の皆さまに早めの避難行動をとっていただいたことから、幸いにも人的な被害はありませんでしたが、一方で、家屋や田畑、道路等への被害は甚大で、住宅被害は床上・床下浸水95棟、農地の被害では収穫期にあったスイカや出穂間

近の水稲、種を播いたばかりのそばなどが被災しました。また、上水道の水源場が冠水したことから、町内のほとんどの地域で4日間にわたり断水が発生しました。

町では、迫りくる自然災害への対応力を高めるべく、災害時に災害・防炎情報を発信するツールとして、新たに「町公式LINE」を開設し、町外に働きに出ている方にも情報をお届けできる仕組みを構築しました。災害が発生するおそれがある場合には、町の防災放送や緊急通報メール等の従来の情報伝達手段に加えて「町公式LINE」からも注意喚起の情報や避難に関する情報等を配信します。

県内でも豪雪地帯である当町において、冬の快適な暮らしには雪対策が不可欠です。町では1月4日（火）に豪雪対策連絡本部を設置しました。

今後も、降雪状況を把握し、必要に応じて豪雪対策本部の設置や流雪溝通水時間の延長など、関係機関と緊密に連携を図り迅速に対応して参ります。

雪問題は行政の力だけでは解決できません。引き続き行政と住民の総力を結集して雪対策に取り組んで参る所存ですので、町民の皆さまのご理解ご協力をお願いします。

地域おこし協力隊制度を活用した
まちおこしの取り組みについて

昨年は、新たに末石靖知さん、久龍花鈴さん、土田徹奈さん、大橋武司さんの4人が地域おこし協力隊として着任し、一昨昨年4月に着任した大野達也さん・あかねさんを合わせると6人体制となりました。6人の協力隊の皆さんには、駅前賑わい拠点施設「KONOKURA」の運営や、インバウンド客の誘致、AIR（アーティストインレジデンス）を活用した文化、芸術の町としての発信力強化など、それぞれの前職や得意分野などを存分に活かした活動を強力に進めていただいております。引き続き6人には特色ある取り組みで町の活性化に向けて活動していただく予定です。



▲大石田 AIR 成果発表ダンス公演 [レテ]

町民の皆さまのご指導、ご協力よろしくお願いたします。



▲「末ちゃんおーちゃん外国語講座」では、毎月広報紙に掲載する「英語・中国語一言講座」の実践編として、末石隊員が読み方とイントネーションを解説しています。にじっこひろばの「おーちゃん」も友情出演し、子どもから大人まで勉強できる楽しい動画づくりを行っています。



◀「末ちゃんおーちゃん外国語講座」へのアクセスはこちらから！

「町民目線のまちづくり」を
政治信条として

町は少子高齢化対策や人口減少対策、ワクチン接種などの新型コロナウイルス感染症対策、自然災害への対策など、様々な課題に直面しております。しかしながら、「町民目線のまちづくり」を政治信条として、「心豊かに幸せを感じるまちづくり」を町民の皆さまと一緒に進めていく所存であり、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆さまにとりましてすばらしい年となりますようご祈念申し上げます。

令和4年1月



たくや
笹金 拓矢さん
大石田北小学校

★勉強と部活動を両立したい

僕は、中学生になったらがんばりたいことが2つあります。
1つ目は勉強です。テストでは全教科平均点以上の点数を取るようにしています。予習や復習をして、習ったことをしっかり覚えられたいです。また、難しい問題を解くときは、最初は自分の力で解き、自力で大変な時には、友達に相談するなどして、必ず解けるようにしたいです。
2つ目は部活動です。ぼくはまだどの部活動に入るかは決めていません。全力で取り組めるような部活動を選んでがんばりたいです。部活動では、先生や先輩から教えていただいたことをすぐに行い、ときばき行動したいです。どんなことがあっても、あきらめず最後までやりぬきたいです。
僕は、中学生になったらこの2つを目標にしてがんばりたいです。

★将来はパティシエになりたい

私の将来の夢は、パティシエになっておいしいスイーツを作ることです。
この夢を目指そうと思ったのは、3年生の時でした。3年生の時の学年行事でケーキ作りをした時に、とてもおいしくできたことがきっかけです。それからケーキ以外のお菓子の作り方も気になったので、図書室でレシピ本を借りて読んで作ったり、お菓子教室に参加したりして、和菓子なども作ってみました。作ったお菓子を家族といっしょに食べて、おいしいと言ってもらえて、とてもうれしかったです。
中学生になったら、技術家庭科の調理実習の勉強などをがんばりたいです。また、まだ作ったことのないお菓子作りにも、どんどんチャレンジしたいです。そして、いろいろなお菓子を作ることのできるパティシエになりたいです。



しずく
三浦 静月さん
大石田北小学校



のん
伊藤 音さん
大石田南小学校

★勉強に力を入れていきたい

私は、中学生になったら、勉強をがんばりたいです。小学校の時は、勉強よりも運動する方が好きだったので、勉強にはあまり力を入れていませんでした。でもある時、母から「中学校に行ったら、勉強がむずかしくなるよ。」と言われました。中学校に行っている姉の宿題を見てみると、文字が小さく、内容もむずかしそうでした。「これは、がんばらなくては。」と思い、私は、勉強に力を入れるようになってきました。英語を書くのは苦手だったのですが、単語帳を用意して勉強しています。中学生になるまで、あとほんの少しですが、気合を入れてがんばっています。そして、中学校に行っても勉強をがんばりたいです。

★お母さんのような優しい保育士になりたい

私の将来の夢は、保育士になることです。なぜかという、小さい子どもが大好きだしお母さんが保育士で、私もお母さんみたいに優しい人になりたいからです。
次に、中学校でがんばりたいことは、勉強と部活です。勉強は、今の勉強よりもむずかしくなるので、自学で復習をしてしっかり覚えたいです。部活は、何に入るかまだ迷っています。今の中学1年生からは、「吹奏楽部、人数が少ないから、入って!」と言われてるので、吹奏楽部がいいかなと思っています。吹奏楽部に入ったら、みんなと心をつなげて、演奏をがんばりたいです。友達もたくさん作りたいたいです。



さゆき
遠藤 紗雪さん
大石田南小学校



おしえて!みんなの夢!

みんなの夢★希望

Everyone's dreams ★ hopes.

今年4月に中学校へと進学する町内の小学6年生6人から、将来の夢や中学校での目標についての作文を寄せていただきました。これからの将来を担う子どもたち。それぞれ大きな希望を胸に抱いています。夢を実現するため、一步一步大切に歩いていってください。

★勉強を毎日しっかり頑張りたい

私は中学校に入学するのがとても楽しみです。小学校よりも大変なのは分かっているけれど、教科毎に担当の先生が替わることや、放課後に部活動があることなどがとても楽しみです。
わたしには兄がいます。兄の同級生で、いつも私と仲良くしてくれている女子の先輩がいます。その先輩に会うことも楽しみです。私はその先輩と同じ部活に入ろうと思っています。
不安なこともあります。特にテストが心配です。私は勉強が得意ではないので、どれくらい難しいのか心配です。テストが近づいてから慌てることのないように、毎日少しずつ勉強をしていきたいと思います。
不安なこともあるけれど、中学校への進学がとっても楽しみです。



しの
柏倉 詩乃さん
大石田小学校



ひろと
齋藤 広翔さん
大石田小学校

★将来は宇宙飛行士になりたい

僕には将来の夢があります。それは「宇宙飛行士」になることです。
僕は6歳の時に宇宙について書かれている本を読みました。その本にはいろいろな惑星の写真がのっていて、僕はそのきれいな星に感動しました。そして宇宙のことが好きになりました。
そこで、中学校では理科や地理の勉強をがんばりたいと思っています。理科では惑星の種類や宇宙の仕組みについて勉強をしたいです。地理では、地形や気候について勉強して学年1位になりたいです。そして、中学校での学習を生かして、「宇宙飛行士」という将来の夢に一步一步近づいていきます。
部活動では野球部に入りたいです。野球のスポーツ少年団に所属しているので、野球を続けてもっと打てるように練習をしていきます。

◆応募資格と応募方法



(1) 応募資格／

大石田町内に在住する方又は大石田町内企業にお勤めの方

※年齢は問いません。

(2) 応募していただく内容／

大石田町交流センター多目的ホールの愛称として、「○○ホール」や「○○のホール」など、○○にあたる愛称をご応募ください。

※自作、未発表の作品に限ります。

(3) 応募時の記載内容及び応募方法／

応募用紙又は任意の用紙に下記事項を記入の上、持参、郵送、ハガキ、FAX又はEメールで応募してください。

★ホールの愛称(ふりがな) ★愛称の意味、考えた理由

★氏名(ふりがな)、年齢、性別、郵便番号、住所、電話番号

※ホールのイメージを表現した、身近に感じる親しみやすい愛称をお考えください。

※応募用紙は町HPからダウンロードしていただくか、下記窓口を設置の用紙をお使いください。

※一人何点でも応募できますが、応募方法に関わらず一通の応募につき一つの愛称のみ記載してください。

(4) 応募／

令和4年2月28日(月)まで(必着)

◆選考方法

愛称選考委員会において愛称を選考します。なお、同一作品の応募が複数あった場合は、抽選で受賞者を決定します。

★選考愛称 1点

副賞：大石田町教育委員会主催の令和4年度の音楽・演劇公演等の自主企画事業いづれかで利用できる無料招待券

なお、同じ名称に複数の応募があった場合は、抽選により最大5名まで副賞を贈呈します。

※選考結果は令和4年3月末頃に発表します。

※採用作品に関する諸権利は町に帰属するものとします。また、作品の採用にあたって、やむを得ず補作する場合があります。



◆応募先・お問い合わせ先

〒999-4112 大石田町緑町28番地

大石田町町民交流センター「虹のプラザ」

教育文化課 生涯学習グループ 「大石田町交流センター多目的ホール愛称募集」係
(作品を持参される場合は、午前8時30分から午後5時までにお持ちください。)

TEL:35-2111(代表) 35-2094(直通) FAX:35-3811

E-mail:syougai@town.oishida.yamagata.jp



虹のプラザ 「多目的ホール」



愛称募集!

We are looking for nicknames!

◆虹のプラザ「多目的ホール」とは？

町民の生涯学習や地域活動の振興を図り、「しあわせ」や「ゆたかさ」を実感できる施設を目指して整備した大石田町町民交流センター「虹のプラザ」。

中でも「多目的ホール」は、『創造の場』～演者と観客が一体となって舞台を創るホール～を目指して作られました。

演劇を主体としたホールで広い間口と奥行きを確保していますが、音楽ホールとしても利用可能で、多岐にわたる発表の形態に対応可能です。

総座席数は1階と2階合わせて343席で、ゆったりとした客席を確保しています。一番後ろの席からでもステージ上の細かい動作が分かる距離で、見る人も演じる人も一緒に空間を創り上げる配置になっています。



◆愛称募集の目的

平成29年9月にオープンした大石田町町民交流センター「虹のプラザ」が、開館から5年目を迎え、より身近で親しみやすい施設となるよう愛称を募集します。

確定申告書

町民税申告相談のお知らせ



○申告相談会における感染症対策について

申告相談会は、会場の換気、ソーシャルディスタンスに配慮した配席、消毒用アルコールの設置など、感染症対策を徹底したうえで開催しますので、ご来場の際は下記についてご協力をお願いします。

①会場での検温・マスクの着用・手指の消毒

入場される際は、検温とマスクの着用及び手指の消毒にご協力ください。発熱や咳などの風邪の症状がある場合や、検温にご協力いただけない場合など感染防止の観点から適切でないと判断したときには、入場をお断りさせていただく場合があります。発熱等の症状がある方や体調のすぐれない方は、無理をせずに後日あらためてご来場くださるようお願いいたします。

②少人数でのご来場

会場にお越しになる方は、世帯を代表して1名でのご来場にご協力ください。介助を要する等の理由があり複数名でお越しになる場合においても、必要最低限の人数でお越しください。

③指定時間でのご来場

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、混雑緩和のため世帯ごとに指定した時間でのご来場にご協力ください。指定日時でのご来場ができない場合は、ご連絡いただきますと、別日でのご案内をさせていただきます。事前にご連絡がなく、指定時間以外でご来場された場合、指定時間の方を優先して申告相談をさせていただきますのでご了承ください。

○申告相談における留意事項

医療費控除やセルフメディケーション税制による医療費控除の特例を受けられる方は、医療費控除の明細書の添付が必須になります(領収書の提示のみでは控除を受けることができません)。事前に明細書を作成のうえ、申告相談へお越しくください。

営業、農業、不動産所得がある方で、帳簿を作成していない方が見受けられます。帳簿の作成及び保存は白色、青色申告を問わず平成26年から義務付けされており、税務調査等の際に提出を求められる場合がありますので、必ず作成のうえ関係資料と合わせて5年間保存してください。

感染症対策の観点から、短時間での申告相談にご協力ください。申告資料の集計がなされていないなどの理由により、申告に時間を要する方につきましては、資料をおまとめいただくから、再度申告をお願いする場合がありますので、予めご了承ください。

申告等に関してご不明な点は、下記連絡先までお問い合わせください

■町民税務課 税務グループ ☎35-2111(内線125・126)

○申告相談のご案内を送付します

申告が必要と思われる世帯へ、相談の日時等を記載した文書を送付します。なお、文書が届かない場合や、指定の相談日に都合がつかない場合は、町民税務課税務グループまでご連絡をお願いします。

○申告相談の日程について

相談日	曜日	対象地区	相談日	曜日	対象地区
2月2日	水	下宿・八幡町	2月24日	木	朝日町・豊田
3日	木	川端・庚申町	25日	金	豊田
4日	金	今宿・本町	28日	月	上宿・駒籠
7日	月	東町	3月1日	火	駒籠
8日	火	里・二丁目	2日	水	鷹巣1・栄町
9日	水	新町・海谷	3日	木	上ノ原
10日	木	海谷	4日	金	川前・曙町
14日	月	田沢下・愛宕町	7日	月	来迎寺
15日	火	岩ヶ袋	8日	火	次年子・鷹巣2
16日	水	岩ヶ袋・小菅	9日	水	佐田町・南通
17日	木	四日町	10日	木	横町・新山寺
18日	金	鷹巣3	11日	金	黒滝・田沢上
21日	月	坂ノ上・白鷺	14日	月	仲通・桂木町
22日	火	井出・緑町	15日	火	大浦

○相談時間 午前9時～午後4時30分まで

※世帯ごとに来庁時間を指定しております。送付した案内をご覧ください。

○相談会場 役場3階 大会議室

申告手続きには

マイナンバーの記載 + 本人確認書類の提示

が必要です。マイナンバーカードや通知カードを**必ず**持参してください。

初回の新型コロナワクチン接種(1回目・2回目)をまだ接種されていない方へ大事なお知らせ

★初回の新型コロナワクチン接種が完了していない方を対象に、1・2回目の新型コロナワクチン集団接種を実施します。

…2月と3月の追加接種(3回目接種)と合わせて、初回接種(1・2回目)のワクチン集団接種を実施します。

◆対象者／
接種券をお持ちの12歳以上で、初回接種(1・2回目)のワクチン接種を完了していない町民の方

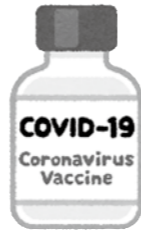
◆接種会場／虹のプラザ

◆使用するワクチン／コミナティ(ファイザー社)

※ワクチンの入荷状況により変更になる場合がありますのご了承ください。

◆接種料金／**無料**

◆接種日程／



1回目接種日	2回目接種日	受付時間
2月26日(土)	3月19日(土)	午後2時45分～午後3時
2回目接種をしていない方も申し込むことができます。	2回目接種の方のみが対象です。この日に1回目の接種を受けることはできません。	

◆予約方法／**電話予約**

※接種を希望される方は、下記に電話でお申し込みください。

◆予約受付期限／**2月10日(木)まで**

◆接種の際の持ち物・注意事項／

- 町から送付された「接種券」「予診票(事前にご記入ください)」
- 身分証明書(運転免許証・健康保険証・マイナンバーカード等)
- お薬手帳(内服治療中の方)
- 必ずマスクを着用し、肩を出しやすい服装でお越しください。
- 16歳未満の方については、予診票の保護者自署欄に保護者名を記載し、当日は保護者が必ず同伴してください。
- インフルエンザなどの他の予防接種との接種間隔を2週間以上空けてください。

※国からの1・2回目の接種に使用するワクチンの追加供給の見込みがないため、今回以降の初回接種(1・2回目)のワクチン集団接種の実施は未定です。接種を希望される方は、この機会を逃さずに受けてください。



接種のご予約はこちらまで(平日の午前8時30分～午後5時15分)

■大石田町新型コロナワクチン接種対策室

保健福祉課 保健医療グループ ☎35-2111 (内線170・171・172)



令和3年度 大石田町成人式

令和3年度大石田町成人式が1月9日(日)に虹のプラザ「多目的ホール」で行われました。今年は平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた、男40人女37人の合わせて77人が成人を迎えました。

成人式は当初、昨年8月15日に予定していましたが、感染症の影響で延期になっており、成人式実行委員会で協議を重ね、十分な感染症対策を講じることで開催できたものです。

式典では村岡藤弥町長が「これから様々な困難に直面することもあると思いますが、希望と信念を持って未来に進んでください。」と新成人を激励し、新成人を代表して安達良光さんと大類綾乃さんが二十歳の誓いを述べました。

また、続いて行われた二十歳のつどいでは、久しぶりに再会した友人と近況報告をしあったり、将来の夢などを語り合ったりして、楽しい時間を過ごしていました。



安達 良光さん
(愛宕町)

二十歳の誓い



大類 綾乃さん
(南 通)

私は高校卒業後に慣れ親しんだ大石田町を離れ、現在は遠く離れた広島で大学生活を送っています。この町で私は、家族や地域の方、同じ学び舎で学校生活を共にした仲間を支えられ、いろいろなことを学び、成長してきました。これから先、何度もつまづいて、くじけそうになることがきっとあると思います。そんな時こそ、ここにいる仲間や、故郷で学んだこと、経験してきたことが私たちを支えてくれるはずですよ。

どんなことがあっても、「いつだって、未来は味方」です。成人を迎え気持ち新たな今日を忘れず、強く生きていきましょう。

私は現在、大学に進学し経済や会計分野の勉強をしています。2年に進級すると同時に感染症が流行して大学が閉鎖し、それまでの楽しさは失われてしまいました。その一方で、自分自身に向き合う期間が長かったことで、自分の将来について深く考えることができました。

時代の変化が早まる現代では、私たちはこれからも様々な対応を迫られることになると思います。しかし、私たちに大石田町という温かいふるさとがあり、信頼できる仲間がいます。私たちそれぞれが、それぞれの場所ですます飛躍していきましょう。

ニュース 玉手箱



うんまい自然薯 ぜひ食べて



大 石田北小の6年生児童が、自ら定植・収穫した自然薯の販売会を12月21日(火)、22日(水)にあつたまりランド深堀で開催しました。自然薯の定植と収穫を体験した同校の児童が、元気の良い掛け声で買い物客に自然薯を販売しました。

販売するにあたって児童たちは、大石田町新作物開発研究会(海藤明会長)のメンバーに販売の心構えや値付けの仕方などの指導を受け、店先でおすすめの食べ方を聞かれても答えられるように事前に勉強して販売会に臨みました。

このうち22日(水)には、販売会の開始時間前から自然薯を買い求めに来た来場者で行列ができるほどで、用意した自然薯はあっという間に売り切れになりました。

参加した児童の青木脩悟さんは、「すぐ売り切れになって驚きました。たくさんの人に買っていただいて嬉しいです。」と話していました。



▲完売御礼!

きれいな歌声を響かせて

大 石田中では、月に1回をプレミアムデーとして学校が早く終わる日(午前授業の日)を設けており、下校までの時間を有効活用しようと合唱練習を行っています。声楽家の佐藤登さん、知里さんから指導を受け、町民歌と校歌を11月から月1回交互に練習しており、感染症対策のため、マスク着用で間隔を空けて行われています。

このうち12月15日(水)には、町民歌のパート練習が行われ、男声、アルト、ソプラノの3つのパートをそれぞれ登さん、知里さん、安達教諭が指導しました。男声パートの練習では、登さんの「歌うときのど声にならないように意識して歌いましょう。」というアドバイスを生徒たちがしっかり実践し短時間の練習でしたが、みるみるうちに改善していきました。

参加した生徒の早坂湊友さんは、「低い声あまり出ないため歌うのに苦労していました。登先生にのどの使い方を教えていただき、前よりうまく歌えるようになりました。」と話していました。



阿部茂さんが 保健衛生関係功労者知事表彰を受ける

こ の度、阿部茂さん(仲通)が、山形県知事から、保健衛生関係功労者表彰を受けました。これは、阿部さんが仲通地区衛生組織組合長として永年にわたり活動され、地区内の衛生改善や環境美化に積極的に努められたほか、町全体の指導者として環境衛生事業の活性化に特に寄与された功績が認められたものです。

大変おめでとうございます。



故郷の魅力 児童がかかるたで学ぶ

大 石田南小で12月9日(木)に第3回大石田かるた大会が開催されました。これは、昨年度制作された「大石田かるた」の活用策として、南っこ委員会(児童会)が企画したもので、今回で3回目の開催となります。

この日は、南小の全校児童54人がかるた大会に参加し、練習の成果を披露しました。先生が読み札を読み上げると、児童たちは勢いよく手を突き出し、絵札をとっていました。

参加した六沢萌愛さんは、「1試合で最高18枚取ることができました。最後1位同点になり、決勝戦で負けてしまったけど、これからは練習を頑張りたいです。」と話していました。



▲1位同点のチームがでたため、急きょ決勝戦が行われることになりました。チームから代表選手1人が出場し、両選手一歩も引かない熱い試合を繰り広げました。

バイオリンと歌の 優雅なメロディを楽しんで

夕 刻のバイオリン弾きが、12月6日(月)~8日(水)、10日(金)に虹のプラザエントランスホールで行われました。これは、冬の大石田AIR(アーティストインレジデンス)の一環で音楽家の小畑亮吾さんが行ったもので、町立図書館の閉館5分前をバイオリンの演奏と歌声でお知らせするというものです。

最終日の10日(金)には、会場に約40人の観覧者が訪れ、小畑さんの奏でる美しいバイオリンのメロディときれいな歌声に聴き入っていました。

町では今後、小畑さんが弾いたバイオリンの音源を、町の防災放送で吹鳴している「午後6時の時報のメロディ」として活用する予定です。

なお、開始時期は確定次第、改めてお知らせします。



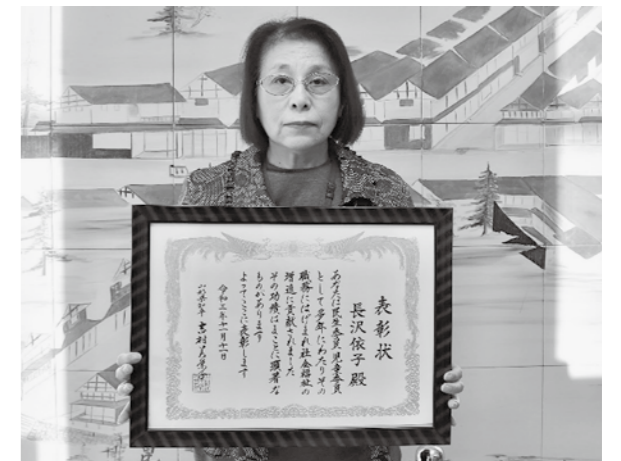
◀小畑さんの演奏・歌声に合わせて、地域おこし協力隊の大橋武司隊員によるダンスの披露も行われました。



長沢依子さんが 社会福祉功労者知事表彰を受ける

こ の度、長沢依子さん(仲通)が、山形県知事から、社会福祉功労者表彰を受けました。これは、長沢さんが民生委員・児童委員として永年にわたり活動され、地域福祉の担い手として、住民個々の相談に応じ、その生活課題の解決にあたるとともに、地域全体の福祉増進のための活動に日々ご尽力された功績が認められたものです。

大変おめでとうございます。



ニュース 玉手箱



元気に過ごしてね! 園児が手作り年賀状作る

町 内3保育園の園児が、町内の73歳以上の一人暮らし高齢者に手作りの年賀状を送りました。これは、町交通安全推進協議会が、高齢者の交通安全と健康を呼びかけるため各保育園に協力いただき毎年実施しているものです。

このうち、ふたば横山保育園では、12月22日(水)に園児21人が2022年の干支の「寅」にちなんで、黄色に黒斑のとら柄の年賀状や、とらの似顔絵を描いた年賀状を作成しました。年賀状には、「交通事故にあわずに元気で明るく過ごせますように」という園児のメッセージが込められています。

町民みんなが気を付けて大石田町から交通事故をなくしましょう。



サンタさんから素敵なプレゼント

ク リスマスイブの12月24日(金)に福祉ボランティア「いこいの会」(小玉勇会長)のメンバーによる一人暮らし高齢者へのクリスマスプレゼント配布が行われました。会では、一人暮らしの方にもクリスマス気分を味わってもらおうと、毎年この時期に手作りの贈り物をしており、今年はやまがた緑環境税の交付金を活用して県産のスギ材で小物入れを手作りし、お菓子とともに配りました。

メンバーはサンタクロース姿に扮して、町内のおよそ50軒をまわり「お変わりないですか?」などと声をかけながらプレゼントを手渡しました。受け取った方は顔をほころばせて「今年もありがとうございます。大切に使います。」と手作りの贈り物を喜んでいました。



サンタさんが園児にお菓子をプレゼント!

商 工会青年部(芦野雅俊部長)による保育園児へのお菓子のプレゼントが12月23日(木)に町内の3か所の保育園で行われ、その内、ふたば保育園ではサンタクロース姿に扮した部員3人が園児にお菓子を手渡しました。

参加した青年部員の星川優哉さんは、「子どもたちの笑顔を見ることができて良かった。コロナに負けずにまた来年も続けたいと思います。」と話していました。



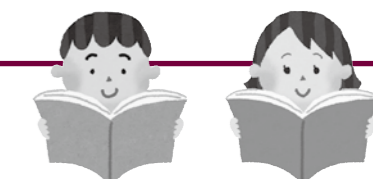
小学生が税金の大切さ学ぶ

税 金とお金の大切さについて学ぶ税金教室が、各小学校で開催されました。これは、子どもたちが普段あまり実感する機会のない税金について知ってもらおうと、町や税務署の職員が講師となって毎年行っているものです。このうち、大石田北小では12月15日(水)に開催され、児童は買い物をした際に支払う「消費税」など、身近な事柄を例に様々な税金やその使い道について学びました。税金の存在しない世界をテーマにしたアニメの視聴や、1億円のサンプルを持って重さを体感するコーナーもあり、参加した児童はお金や税金の大切さを再確認していました。



本の思い出を
記帳しよう!

町立図書館に 「本の通帳」を導入しました



町立図書館ではこの度、読書履歴を記録する「本の通帳」(読書通帳)を導入しました。これは、北郡信用組合(西村清理事長)とYCC情報システム(朝井正夫社長)からご協力をいただき実現したもので、県内で導入するのは4例目になります。

「本の通帳」とは、銀行の預金通帳とよく似た冊子で、借りた本の記録を印字して残せる図書館専用の通帳のこと。図書館に「読書通帳機」というATMのような専用端末が設置されていて、借りた本の情報はそこに転送されます。利用者がその端末に読書通帳を差し入れると、本のタイトルや貸出日が印字される仕組みです。大人から子どもまで町内在住の方はどなたでも無料で作成できます。

読書の履歴が貯金のように「たまっていく」ことで子どもの達成感にもつながる読書通帳。現在では、子どもの読書意欲を高める取り組みとして全国の図書館で導入が進んでいます。

読書には、知識や教養が得られるほかにも、脳の活性化やストレス解消など様々なメリットが存在します。この機会にぜひ町立図書館をご利用ください。



▲12月17日(金)に開催した「本の通帳贈呈式」
導入にあたりご協力いただきました北郡信用組合の西村清理事長、YCC情報システムの朝井正夫社長、また、町内各小学校の代表児童生徒に出席いただきました。本の通帳が贈呈されると、代表児童生徒が使い始めを行い、使い心地を確認しました。

■大石田町立図書館(虹のプラザ内) ☎35-3877

ニュース 玉手箱



3人にスポーツ大会出場激励金を交付

ス ポーツ大会出場激励金の交付式が、12月20日（月）に役場で行われました。

今回は、東北大会や全国大会に出場された3人の選手に村岡藤弥町長から激励金が手渡されました。村岡町長、本多諭教育長からの激励メッセージが贈られると、選手たちは近況と次回大会に向けての決意を話していました。

選手の皆さんの、今後ますますのご活躍を応援しています。

氏名（学校・学年）	大会名	種目	会場
伊藤 千織 さん (山形中央高等学校・2年)	第29回全東北高等学校 新人水泳競技大会	50m自由形、100m自由形、 フリーリレー	岩手県盛岡市 「盛岡市立総合プール」
佐藤まとい さん (東桜学館高等学校・2年)	第29回全東北高等学校 新人水泳競技大会	100m背泳ぎ、200m背泳ぎ	岩手県盛岡市 「盛岡市立総合プール」
齋藤 元希 さん (国士舘大学大学院・1年)	第38回日本パラ水泳 選手権大会	100m自由形、400m自由形、 100mパタフライ、 200m個人メドレー	千葉県習志野市 「千葉県国際総合水泳場」

※齋藤元希さんは当日欠席のため、激励金をご家族にお渡ししました。

(敬称略)

人権擁護員に遠藤和子さん



令和4年1月1日付で、遠藤和子さん（曙町）が法務大臣から人権擁護委員を委嘱されました。

人権擁護委員とは、人権を尊重する考え方を広く住民に知っていただき、人権に対する正しい認識を広めるため活動しています。

大石田町では遠藤さんのほかに、玉谷正弘さん（白鷺）、東海林明夫さん（二丁目）、伊藤絹枝さん（下宿）が委員として活動していただいています。

きれいなお花で正月を華やかに



華やかなフラワーアレンジメントで新年を迎えてもらうと、きらめき女性セミナー「和モダンのお正月アレンジメント」が、12月27日（月）に虹のプラザで行われ、町内の女性14人が参加しました。

この教室は、伊藤絹枝さん（下宿）に講師として協力いただき例年実施しているもので、良い新年をきれいなフラワーアレンジメントで迎えてもらいたいという思いが込められています。

参加者は、ドラセナやスプレーマムなどを使ってきれいな作品を作っていました。

おせちで元気で明るい正月を

食 生活改善推進員連絡協議会（長沢依子会長）のメンバーによるおせち料理作りが、12月28日（火）に虹のプラザ調理室で行われました。これは町内の高齢者に、昔ながらの手作りおせち料理を食べてもらい、元気で明るい正月となるよう毎年実施しているものです。

献立は昆布巻きにしんや黒豆や栗きんとんなど7品で、手作りしたおせち料理が色鮮やかに盛り付けられました。配送には社会福祉協議会の配達ボランティアが協力し、おせち料理と初あめが高齢者の元へ届けられました。

おせちを受け取った80代の女性は、「おせちを食べて新年も体を大事に元気に過ごしたいです。」と話していました。



静かに白熱した戦い繰り広げる

町 社会福祉協議会と町老人クラブ連合会が主催する新春高齢者囲碁将棋大会が、1月7日（金）に虹のプラザ和室で開催されました。大会には町内の高齢者8人が参加し、静かな会場に碁石や駒を打つ音が響き、白熱した戦いが繰り広げられました。

結果は下記のとおりです。

【将棋の部】

- 第1位 海藤 典雄（駒籠）
- 第2位 伊藤 久夫（朝日町）
- 第3位 森 昇一（田沢下）

【囲碁の部】

- 第1位 青木 孝次（庚申町）
- 第2位 横尾 祐一（下宿）
- 第3位 有路他人也（東町）

(敬称略)

ふるさとの香り 児童がそば打ちを体験

大 石田南小で12月21日（火）にそば打ち体験教室が行われ、4年生児童がそば打ちに挑戦しました。

これは、横山地域農地・水・環境保全組織田沢部会（森秀雄会長）の協力で毎年行われているもので、7月にそばの種まき、10月に刈り取り作業を行っています。

児童は、大石田そば道楽の会（阿部榮会長）のメンバーから指導を受けて「こねのしきり」の作業に挑戦し、最後に自分たちで打ったそばを試食し、香り高い来迎寺在来を満喫しました。

参加した柳橋昊さんは、「のし（そばを薄く広げる）の作業が難しかったです。打ちたてのそばは、とても香ばしくて美味しかったです。」と話していました。





目指せ！元氣な百歳
いきいき百歳体操のご案内

「プロオに合わせたゆとりと体を動かす」「いきいき百歳体操」を定期的に行っています。ぜひご参加ください。

◆期日／2月4日(金)、7日(月)、10日(木)、17日(木)、24日(木)

◆時間／午前10時～1時間程度

◆場所／虹のプラザ2階「中会議室」

■保健福祉課 福祉グループ

☎(35)2111(内線132)

お知らせ版
No.1,379 1月25日号

まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



☎電話 35-3877
公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>

■開館時間 午前9時～午後7時(日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
■休館日 毎週木曜日(祝日の場合翌日) 《2月の休館日》3日(休)・10日(休)・17日(休)・24日(休)

■建設課 管理グループ

☎(35)2111(内線233)

開始時間は午前8時からですので、各地区で雪による障害箇所等を点検し、協力して作業を行います。

流雪溝整備地区では、朝の投雪終了時間が午前9時まで延長します。

2月13日(日)は
雪みち愛護デーです

開始時間は午前8時からですので、各地区で雪による障害箇所等を点検し、協力して作業を行います。

流雪溝整備地区では、朝の投雪終了時間が午前9時まで延長します。

☎(35)2111(内線132)

虹カフェ開催のご案内

閉じこもりを予防し、皆さんに明るく元気に過ごしてもらうため虹カフェを開催します。お気軽にご参加ください。参加無料、事前の申込不要です。

◆日時／2月22日(火)
午前9時30分～午前11時30分

◆場所／虹のプラザ1階「保健センター」

◆内容／介護予防…簡単な体操を行います。認知症予防…頭の体操を行います。

■保健福祉課 福祉グループ

☎(35)2111(内線132)

■山形県すまい情報センター
(山形市城南町 霞城セントラル22階 ※月曜休館)

☎023-647-0781

※申し込み、問い合わせは左記まで。

■北村山広域行政事務組合

☎0237(53)0696

県営住宅の入居者を募集します

○県営大石田アパート
住所／大石田町大字大石田甲623-157(庚申町)

◆住宅の構造／中層耐火構造(4階建)

◆公募戸数／4戸(単身可あり)

○県営あけぼのアパート
住所／大石田町大字大石田丁277-4(曙町)

◆住宅の構造／中層耐火構造(4階建)

◆公募戸数／1戸

◆申込資格／所得が公営住宅法の規定に該当する方。(県外在住の方も申込可能)

◆申込期間／2月2日(水)～8日(火) 午前10時～午後6時

◆必要書類／県営住宅申込書、63円切手2枚

※申し込み、問い合わせは左記まで。

北村山広域行政事務組合 会計年度任用職員の募集

◆募集職種／事務職

◆採用人数／若干名

◆業務内容／事務補助

◆勤務場所／北村山視聴覚教育センター(村山市)

◆受付期限／2月4日(金)

◆受付時間／平日の午前8時30分～午後5時15分

◆任用期間／令和4年4月1日～令和5年3月31日の必要な期間

◆選考日／2月18日(金)

※報酬、勤務時間など詳しくは組合に準備している試験案内をご覧ください。試験内容は、視聴覚教育センターホームページ(<https://www.kavec.ed.jp/>)にも掲載しています。

事前申込制

きらめき女性セミナー「入園・入学グッズを一緒に作りませんか？」
連携企画 **絵本バッグづくり講座**

お子さんや自分のために絵本バックを作ってみませんか？講師の先生がやさしく教えてください。基礎を習っておけば、他にもきっと作りたくなるかもしれません。絵本バックを持って、図書館や本屋さんへ出かけましょう！

●日時 **2月12日(土) 午前9時～正午**
●場所 **大石田町町民交流センター「虹のプラザ」2階 リハーサル室**
●定員 **10人程度**
●参加費 **無料**
●持ち物 **裁縫道具一式、材料一式、お持ちの方はミシン**(詳細は下記へお問い合わせください)
●申込方法 **2月3日(水)までにお電話または下記へ直接お申込みください。**

見本は図書館にありますので、ご覧ください。

申込・問合せ先 虹のプラザ事務室 ☎(35)2094・町立図書館 ☎(35)3877

今月は、どの本を読む？

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します！

『デジタル遺品の探し方・しまいかた、残しかた+隠しかた』(伊勢田篤史・古田雄介著、日本加除出版刊)
スマホ、パソコン、SNS、ネット証券といった、デジタル遺品。身内が亡くなったとき、スムーズに探せるでしょうか？登場人物の対話形式でわかりやすい一冊。

『レスキューナースが教える新型コロナ×防災マニュアル』(辻直美著、扶桑社刊)
衛生環境の悪い被災地では感染症が発生しやすく、それらを蔓延させないことが大切。レスキューナースとして、地震や水害の被災地で活動してきた著者の経験を生かした「感染予防法」が満載！

『GENESIS 4 時間飼ってみた』(小川一水ほか著、東京創元社刊)
ベテランから日本SF界の未来を担う新鋭まで、現代SF界を牽引する書き手たちが集結した書き下ろしSFアンソロジー。第12回創元SF短編賞正賞「射手座の香る夏」、優秀賞「神の豚」など全8編。

『弟切抄 鎌倉幕府草創記』(森山光太郎著、河出書房新社刊)
武士の国を創ろうとする兄・頼朝。帝とともにあろうとする弟・義経。ふたりの狭間にあって頼朝は、兄を殺すべきか、弟を殺すべきか、その答えを探しに天朝始まって以来最大の戦いに身を投じ…。

『未来を変えるレストラン』(小林深雪作、講談社刊)
サラのおばあちゃんは、賞味期限の早いものや見た目のいびつな野菜を購入する。その暮らしを見て、食べ物についての意識が変わったサラは、ある夢を持ち…。おはなしSDGsシリーズ。

『れいとうこのそこのおく』(だしげこ作/絵、教育画劇刊)
まこちゃんの家に来てきたしょくぱん。トーストになって、おいしく食べてもらいたいとわくわくしていたのに、ひとりぼっちで暗く冷たい冷凍庫に入られて…。

※すべて町立図書館蔵書

第1回ジネゴかまフェス開催のお知らせ

第1回ジネゴかまフェスを開催します！次年度子産敷地内（旧次年度小学校の校庭）に超巨大な「かまくら」を作り、その中で楽しいライブパフォーマンスを行う予定です。

スペシャルゲストとして、昨年12月に大石田AIRに参加し図書館閉館のお知らせコンサート「夕刻のバイオリン」で優雅なメロディと美しい歌声を聞かせてくれた**音楽家の小畑亮吾さん**と、**映像と音楽の3ピースバンド超常現象さん**が参加します。かまくらに映像を投影して、幻想的な空間を演出します。ステージでは、地域おこし協力隊の大橋武司隊員もダンスパフォーマンスで参加します。

また、**Umuiさんの美味しい食事**や**次年度子産敷地協会の納豆汁**など、このほかにもバラエティにとんだお店が集まる予定です！

◆日時／2月13日（日） 開場：正午 終了：午後5時ごろ
ライブパフォーマンス①：午後1時～
ライブパフォーマンス②：午後4時～

◆場所／次年度子産敷地内（旧次年度小学校の校庭）

※雪の多い時期ですので、会場までお気をつけてお越しください。

◆入場料／1,000円＋投げ銭 ◆主催／ジネゴかまフェス実行委員会

■ジネゴかまフェス実行委員会（ふるさと自然館次年度子内） ☎(35)4150
Umui ☎080-4208-5525 ※Facebook、Instagramでも情報を発信しています。
虹のプラザ 大橋 ☎(35)2094

令和4年度大石田町会計年度任用職員を募集します

■区分・職種・業務内容、採用人数（予定）／

職種	業務内容	採用人数（予定）	受付窓口
事務職	一般事務（大石田町役場勤務）	2名	総務課 総務グループ
	図書館助手（小・中学校勤務）	1名	教育文化課 学校教育グループ
教育職	特別支援教育補助員	1名	教育文化課 学校教育グループ
	学力向上支援員	1名	
技能労務職	調理員（給食センター勤務／代替）	1名	給食センター

◆受付期間／1月25日（火）～2月15日（火） 午前8時30分～午後5時15分

◆雇用期間／令和4年4月1日～令和5年3月31日

◆選考方法／面接選考および書類選考により行います。詳細は受付終了後に通知します。

◆申込方法／各受付窓口で申込書を配布します。町ホームページからダウンロードすることもできます。受付期間内に、申込書を受付窓口にご提出ください。

※図書館助手、特別支援教育補助員、学力向上支援員、調理員については、当該資格を証する書類をお持ちの場合は、その写しを申込書に添付してください。

※報酬・勤務時間等は「会計年度任用職員募集要項」をご確認ください。募集要項は、受付窓口準備しているほか、町ホームページに掲載しています。

■総務課 総務グループ ☎(35)2111（内線212・213）

村山税務署からのお知らせ

◎申告書作成会場へ来場される際の注意点

令和3年分確定申告は、申告書作成会場内の混雑緩和・感染防止策の徹底のため、会場への入場には当日配布の「入場整理券」が必要です。（LINEを通じたオンライン事前発行も可能）

また、マスクを常時着用していただくほか、正面入口で検温を実施し、37.5度以上の発熱がある方や、検温にご協力いただけない方等については、入場をお断りさせていただきます。

◎申告書作成会場の設置期間

◆期 間／2月1日（火）～3月15日（火）※土日祝日を除く ◆開設時間／午前9時～午後5時

◆場 所／村山税務署1階「会議室」 ■村山税務署 ☎0237（53）2151

確定申告書は、感染リスク軽減のため、自宅から簡単・便利なスマホで作成・送信してください（PCでも国税庁ホームページで作成・提出できます）。

マイナポイント第2弾が始まりました

マイナンバーカードでマイナポイントの申込を行い、その後申し込んだキャッシュレス決済へのチャージ又は購入で、利用額の25%で最大5,000円分（20,000円のチャージ又は購入で5,000円分）のポイントを取得できます。

役場窓口ではご自分での手続きが困難である方への申請サポートも致します。ご希望の方は「申込に必要なもの」をお持ちのうえ、ご来庁ください。

◆対象者／

マイナンバーカードをお持ちの方で、まだ一度もマイナポイントの申込を行っていない全ての方が対象となります。令和4年1月1日以降にマイナンバーカードを新規取得した方も対象となります。

◆申込に必要なもの／

- マイナンバーカード 暗証番号（4ケタ）
- マイナポイントアプリ（右のQRコードからダウンロードできます。）
- ポイント付与を希望される決済サービスのカード、またはアプリ



◆申込手順（ご自宅での手続き方法）／

アプリを起動し、画面に従い操作を行ってください。

①マイナポイントアプリを起動し、「マイナポイントの予約（マイキーIDの発行）」をタップしてください。

②スマートフォンでマイナンバーカードを読み取り、暗証番号を入力してください。

③「発行」をタップしてください。

④「申込へ」をタップし、決済サービス選択画面で事業者名や決済サービス名を入力して申込先を選択してください。

⑤利用規約を確認していただき問題が無ければチェックボックスをチェックし「申込へ進む」をタップしてください。

⑥画面に表示された案内に従い「決済サービスID（必須）」、「セキュリティコード（必須）」と任意で電話番号の下4ケタを入力し「確認」をタップしてください。

⑦最後にもう一度スマートフォンでマイナンバーカードを読み取り、暗証番号を入力してください。

⑧申し込んだ決済サービスへチャージ、またはご購入ください。

◆お問い合わせ先／

ご利用が可能な決済サービス等詳細については、総務省の「マイナポイント事業ホームページ」をご確認いただくか下記フリーダイヤルへお問い合わせください。

総務省マイナンバー総合フリーダイヤル

0120-95-0178（音声ダイヤルに従い、「5番」を選択してください）

受付時間 ・平日：午前9時30分～午後8時

・土曜・日曜・祝日：午前9時30分から午後5時30分（年末年始除く）

■町民税務課 住民グループ ☎(35)2111 内線(122)

東北労働金庫

「生活応援ローン」のご案内

大石田町と東北労働金庫が提携し低利で融資する制度です。

◆使い道／

生活資金全般、自動車購入・教育資金・医療介護費・冠婚葬祭費・家電購入費等広く利用できます。ただし、事業資金、投機目的資金、負債整理資金は除きます。

※金利は融資期間などにより異なります。

詳細は下記にお問い合わせください。

■東北労働金庫村山支店 ☎55-5115

■産業振興課 商工観光グループ
☎35-2111（内線145）

東北労働金庫

「ふるさと奨学ローン」のご案内

卒業後、山形県内に就職又は就業した場合に、利子補給が受けられる奨学ローンです。

◆使い道／

大学、短大、高校、専門学校等の学資金、住居・生活資金など
※金利は融資期間などにより異なります。
詳細は下記にお問い合わせください。

■（公財）山形県勤労者育成教育基金協会

☎023-635-0101

■東北労働金庫村山支店 ☎55-5115

■産業振興課 商工観光グループ
☎35-2111（内線145）

地域おこし協力隊 末石隊員の 英語・中国語一言講座!



こんにちは、地域おこし協力隊末石です。
第9回一言外国語講座は「～へ行きましたか」です。
1月になりJR大石田駅には外国籍の観光客を見かけるようになりました。外国人だと恐れずに、積極的に会話してみてください。

◆今月のひとこと◆

- 日本語 → ～へ行きましたか?
- 英語 → Have you been to ~?
- 中国語 → 你去過 ~ 嗎?

※読み方やイントネーションを知りたい方は、YouTubeチャンネル「末ちゃんおーちゃん外国語講座」に動画を公開していますのでぜひご覧ください!



↑ Youtubeチャンネル
「末ちゃんおーちゃん外国語講座」

山形県大石田町 ホームページ



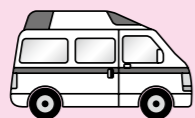
携帯・スマホから
アクセスできます

死亡事故ゼロ577日目

(1月15日現在)

(令和4年1月1日～1月15日)

大石田町の事故発生状況



- 発生件数 0件 (±0件)
 - 負傷者数 0人 (±0人)
 - 死亡者数 0人 (±0人)
- ※ () は前年比

毎月1日は「大石田町交通安全行動の日」

今月のポイント

普段の交通ルールやマナーについて改めて考える機会を持ち、今年1年を無事故無違反で過ごしましょう。



2月の主な行事予定

日	行事予定
2(水)	町民税申告相談 (～3月15日) / 午前9時 / 役場大会議室
7(月)	母子健康手帳交付・健康相談 / 午後1時30分 / 役場相談室
9(水)	年金相談 / 午前10時～午後3時 / 役場101会議室 新庄年金事務所へ事前予約が必要です。Tel. 0233-22-2050 心配ごと相談 / 午後1時30分～午後4時 / 社会福祉協議会 行政相談 / 午後1時30分～午後3時30分 / 虹のプラザ 小会議室
12(土)	雪灯ろう街道 / ろうそく点灯: 午後5時～午後9時 / 町内一円 ※雪灯ろうの制作にご協力をお願いします。
13(日)	雪みち愛護デー / 午前8時 / 町内一円
21(月)	母子健康手帳交付・健康相談 / 午後1時30分 / 役場相談室

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

日曜・休日急患の当番医

2月 診療時間: 午前8時30分～午後5時

日	当番医院名	電話
6日(日)	清 治 医 院	(23)2125
11日(金)	伊 藤 クリニック	(23)3350
13日(日)	吾 妻 クリニック	(35)2021
20日(日)	中 央 診 療 所	(23)2010
23日(水)	尾 花 沢 病 院	(23)3637
27日(日)	加 藤 クリニック	(22)9877

家族の健康管理に気をつけて



大石田町地域おこし協力隊コラム

2022年新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。
お久しぶりです! 今年、年男の大野達也です。なんと今年度協力隊コラムには初登場です。しかし、早いもので任期も3月末で終了となりますので、私がこの協力隊コラムを書くのもおそらく今回で最後になるでしょう。任期後について、まず皆さんにご報告があります。1つ目は、着任当初から言っていた定住についてです。私、大石田町に定住することが決まりました。お近くの方はすでに知っている方も多いかと思いますが、今住んでいる協力隊の住居の仲通りから、同じ仲通りへ引越す予定、そう、予定となっています。元々空き家だったお家を譲渡して頂いたのですが、そちらをリフォーム中です。そう、予定なぜ予定か。長年空き家だった経緯もあり、お家の中はかなり痛んでいる状況。電気水道ガスはもちろん、柱や壁も…。ほぼフルリフォーム。大工さんから「一から建てた方が早いし楽だ」と言われました(笑) あと雪問題!! 雪が多くて工事が出来ません(笑)

で大事な大事な報告2つ目!! 仕事決まってもせん!! 良い仕事ありませんかね!/? というわけで4月から無職は嫌な私、大野から本年の挨拶と4月以降もよろしくお願い致しますの挨拶でした。協力隊6人、今年もよろしくお願い致します。

(大野達也 改めyoutuber たつたい)



twitter 投稿しています
@tatsutai2 で検索



家の前の雪 (冬)



家と戦う男 (夏)

KOEnoKURA こえのくら SNS フェイスブックで発信中! 「大石田町いいとこだにゃつす」/ ブログ・フェイスブックも更新中です。

短歌

あなたのニヤニヤ

「としをとるほど次年度の村が恋しい」と福岡県に住む兄は言ふ、餅つき機搗くにはあらず電動の羽根にて飯をただ捏めるのみ
コナ禍の秋晴れの日は「気仙沼ちゃんの民宿」秋刀魚食ひ行く
新年は大雪に明けコロナ禍も第六波とぞ、されど負けまじ
ぼつぼつと人が去つてく黒々とした雲間からまだ日が出ない
濃霧の夜車現れ消えてゆく生れくる前と死後の間のここ
正月の餅つくことも途絶えをり庭に置き去る搗き臼と杵
軸掛けて三重の鏡餅供へれば早や心中は未知の日々へと
カタログで買った電気のストープは寝室あたたため心をなごませ
海 伊 杜 富 小 小 鈴 八 鈴
藤 藤 樫 玉 関 木 楸 木
忠 哲 匠 榮 春 祐 多 智
男 夫 一 太郎 歌 子 喜 恵

俳句

初詣孫のおみくじ福願ふ
きらびやかな飾羽子板我とある
母の見ぬ齡重ねて初鏡
松竹梅願ひこめたる初あかり
ほっかほっかの七草粥やお椀もり
初売や荷姿吟味子に習ひ
星 山 木 柏 青 青
川 奥 村 倉 木 木
紀 G 満 ヤ ミ 宙
一 郎 G 喜 子 子 恵 翁

別冊

おいしいものがたり

～資料館資料編～

■企画展「鉄道開通120年

大石田河岸の隆盛と終焉」より

ただ今資料館では、企画展「鉄道開通120年 大石田河岸の隆盛と終焉」を開催中です。そこで今回は、鉄道開通前夜の大石田河岸の概況をみたいと思います。大石田河岸や最上川舟運の衰退は、汽車にその役割が取って代わられたからだと直接結び付けて考えてしまいがちです。しかし実際には、明治期の様々な変化の影響と共に舟運や大石田河岸の内容も変化していき、次第に終焉に向かっていくという様相を呈しています。

維新後の大きな変化の一つは交通網の発達です。明治2年(1869) 仙台湾に入港するようになった蒸気船は、商品流通経路を大きく転換させました。かつて峠を越え最上川を下していた宮城方面からの荷はなくなり、山形内陸部の荷物までもが海上輸送を求めて仙台方面へ運ばれるようになります。逆に酒田経由で最上川を上っていた荷物は仙台方面から流入するようになります。

その結果最上川の交通量は上下共に減少し、船持を圧迫していきます。全盛期には200余艘もあった船も明治6年には65艘程度となり、小規模な船持経営に移行していったことが窺えます。さらに、明治6年(1873)の地租改正(山形では明治9年から全県実施)も舟運に打撃を与えます。最上川の下し荷の大半は年貢米であったため、税が物納から金納に改められると、川下げの量が激減したのです。

ただし、地租改正は船持衆や商人たちの地主化という新たな形態を生み出しました。もともと江戸時代中期以降、舟運を背景に成長した荷宿・船持商人に地主化の傾向はありましたが、当時の封建的土地所有は領主による絶対的な支配を受けるものでした。地租改正により独立した土地所有権を認められたことで、富を蓄えていた大石田河岸の商人たちは本格的な地主経営へと転換していきます。さらに明治17年の改正地租条例が土地集積に拍車をかけました。

幕末の土地所有状況を示す明治8年の時点では、大石田最大の地主で立付米600俵程度で、以下100俵以上が数名であるのに対し、尾花沢では2,000俵を筆頭に多くの中規模地主を擁していました。しかし明治17年になると大石田に複数の大地主(地価金15,000円以上)があらわれ規模も人数も逆転しています。これは大石田の船持や商人たちが明治に入ってから地主へと転身し、急成長していったことを示すものです。鉄道敷設には駅となる町の経済力も勘案されたため、この急成長によって大石田が経済上の重要拠点と位置付けられ、現在の路線となったのです。このことから、鉄道開通によって大石田河岸がその役目を終えたのだとすると、それは大石田河岸自らの手によって引かれた幕ともいえるかもしれません。

企画展「鉄道開通 120年 大石田河岸の隆盛と終焉」は令和4年1月30日(日)まで



鉄道 120 年企画展チラシ

大石田町公式アカウント開設
LINEはじめました

防災情報などを
受け取ることができます。
**友だち登録を
お願いします!**

登録方法
右のQRコードを読み
取って友だちに追加
してください。

大石田町公式LINE

**防災放送の内容を
電話で確認できます**

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。
このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。
確認ダイヤル：0237-48-8444
■総務課総務グループ TEL.35-2111 (内線218)

町の人口 令和4年1月1日現在

世帯数	2,269 戸	(-2)
総人口	6,518 人	(-16)
男	3,227 人	(-4)
女	3,291 人	(-12)
(12月中の異動)		
出生	2 人	転入 7 人
死亡	13 人	転出 12 人

※この数字は外国人数も含めた数字です。